

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	2	職員の配置数は適切であるか	○		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	バリアフリーの施設だったが畳を敷いたため段差ができてしまった。修正予定
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		毎日ミーティングを行い職員から意見を聞いている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		会社用携帯のラインにて。保護者からの要望や相談に対応できるようにし職員間で共有している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		自社のホームページに掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		市の福祉課や相談支援専門員の意見を取り入れ改善につなげている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		社員研修を行い業務改善に努めている。外部の研修にも積極的に参加し、他の職員には伝達研修を実施している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		相談支援専門と連携を取り支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		公認心理士の指導のもと、会社全体で研修を行いすべての職員が共通の認識でアセスメントツールを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		担当者が原案を作成し、他の職員と話し合っってより良い計画になるようにしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		児童にアンケートを取ったり、職員間で意見を出し合っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		毎月予定表を作成し季節のイベントや制作食育を行っている。休日にはお出かけ等もやっている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		児童一人ひとりの個性を踏まえ、職員と相談しながら作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		受け入れ前にミーティングを行い送迎の順番や注意事項、その日の支援の内容等共有するようにしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		その日の支援の改善点や、送迎時にあった保護者からの連絡事項等職員間で共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		送迎終了後に個人記録を書き、児発管がまとめて検証、改善している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		原則半年に1度のモニタリングを行い、必要であれば他の時期にも随時実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		食育・お出かけ・制作を柱にして支援計画を行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		サービス担当者会議を開催できていないため、行政への働きかけをしていく。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		保護者とは、電話やLINE、連絡帳を通し学校とは必要に応じて連絡を取り合っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	必要とする児童がいないため。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		児童発達支援事業所とは連絡を取り合っているが、保育所や幼稚園とは連携が取れていないため、今後行っていく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	今後のためにも連携を図っていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			今後のためにも連携を図っていく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	今後のためにも連携を図っていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	今はできていないが、今後参加できるか働きかけていく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳、送迎時などを通じその日にあったことを伝え、共通理解を持てるようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		児発管が研修を受講し、他の職員に伝達研修を行い対応できるよう指導している。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に丁寧に説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者から連絡があった場合は、その都度対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者の意見も確認し実施の検討をしていく。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		連絡を受けた職員が、児発管に報告し、電話や面談等にて迅速に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		通信の発行やFacebookの更新を随時おこなっている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		重要書類は、鍵付き書庫にて厳重に保管している。写真には、モザイクを掛けている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		曖昧な表現は使わず、短い言葉や絵カード等の視覚支援を活用し行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		今後検討していく。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		書面にして周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		長期休暇時に実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		必要とする児童がいないため。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示書は取っていないため今後、対応していく。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		報告書を作成し、職員間で共有している